

令和6年度 事業報告書

令和6年度の事業運営については、恵和会の目的及び目的遂行のために実施すべき事業を着実に実施すること、事業遂行に当たっては公平性、透明性に留意すること、各種事業の公募等に適切に対応すること等により、熊本大学をはじめ御利用の皆様のご要望に適切に応えていくこととした。

この基本方針のもとに実施した令和6年度の事業概要等は、次のとおりである。

1. 事業の内容

コロナ禍や長引くウクライナ紛争をはじめ、気候変動、さらには働き方改革に伴う人件費の増等の影響により、様々な品々の値上げが続いている。

また、建設中だったアメニティ施設は「くすのきテラス」と命名され、「セブン・イレブン」、「ベーカリーサンテ」、「恵和会洋品店」及び「保険薬局」が移転し、R6.12.2（月）に営業を開始するとともに、「花みずき食堂」は R6.11.29(金)をもって閉店した。

関連して、管理棟からくすのきテラスへ通じる旧セブン・イレブン前の通路は、旧セブン・イレブン跡の改修工事のため、R7.5.30（金）まで通行止めとされていたこと等から、くすのきテラスへ移転した各店舗については、利用客の導線が変化している。

これらにより、恵和会の各店舗全体の「必需品供給事業収益」は、前年度比 ▲1.2%減の5億1,020万円余(▲618万円)となった。

また、「医薬品供給事業収益」については、くすのきテラスへ移転し、アイン薬局との2薬局体制となったこと等から、処方箋受付枚数が減少し、前年度比 ▲4.76%減の23億2,990万円余(▲1億1,630万円余)となった。

これらにより、「事業収益」全体としては前年度比▲4.15%減の28億4,700万円余(▲1億2,300万円余)に留まり、厳しい決算となった。

(1) 助成・寄附関係(4,527万円)

① 患者の慰安に対する助成(209万円)

従来から実施している敬老の日のプレゼント、ハロウィンプレゼント、イルミネーション、クリスマスプレゼント、中央診療棟1階及び東病棟1階薬剤部前に設置の熱帯魚水槽のメンテナンス等については、その充実を図り実施した。

令和5年度から再開した「夏祭り」や「イルミネーションの点灯式」、及び院内各課の若手有志によるサンタクロース等のコスプレで、入院中の15歳以下の患者さん、

院内保育園及びこばと保育園の園児の皆さんにクリスマスプレゼントを手渡しを行い、入院中の子供達やご家族、園児の皆さんにたいへん好評であった。

また、くすのきテラスの開所式に際し、出席者への記念品を寄贈した。

② 学生の学事研修に対する助成(318万円)

学生の臨床実習に備えるB型肝炎ワクチン接種・4種抗体検査及びインフルエンザ予防接種の経費の助成を従来どおり実施した。

また、新たにパンと飲み物を手に、医学生や研修医と診療科の先生が、ゆっくりと話し、将来の医師像を考えるきっかけとする「パンを食べながら診療科の先生と話そう」が開催され、ベーカリーサンテからパンや飲み物等を寄贈した。

③ 職員の学事研修及び医学研究に関する寄附(3,897万円)

医学研究については、国際シンポジウム経費(140万円)、基礎研究医養成(柴三郎プログラム)経費(100万円)、医学振興等経費(2,704万円)、医学部教育研究活動奨励・支援経費(150万円)の寄附を行った。

また、管理棟1階改修に伴う恵和会事務室等改修負担分(803万円)の寄附を行った。

④ 医学振興を目的とする公益法人への寄附(50万円)

公益財団法人肥後医育振興会の公益目的事業への寄附を行った。

⑤ こばと保育園等への寄附(50万円)

従来から実施している「こばと保育園」及び「院内保育所」への七夕セット及びクリスマスプレゼント(4万円)、熊本医学会への寄附(10万円)、その他熊本大学病院への私設郵便差出箱取集料、管理運営等への寄附(36万円)を実施した。

(2) その他の事業関係

① 入院療養に必要な寝具等の貸出し等

入院患者さんに付添の方へ貸し出す寝具・簡易ベッド、入院患者さんの入院生活の利便に資するため病棟へ設置している洗濯機・乾燥機については、更新等により正常な稼働に努めるとともに、清潔に保つよう心がけた。

また、入院患者へ寝間着やタオル等を貸し出す「入院セット」事業について、令和6年10月より実施し、順調に推移している。

② 患者、教職員、学生等のための必需品の供給

ア 感謝セール

東病棟売店については、開店14周年記念、売店の日、夏期・年末・年度末の売出し及びひな祭り・こどもの日・母の日・父の日の各セールにおける割引販売のほか、週替わり・日替わり品の割引販売も実施した。

なお、ベーカリーサンテについては、くすのきテラスへ移転後も、サンテの日(毎月2回)、パンの日(毎月12日)等のセールを継続実施している。

イ 移動販売

これまで11時45分～12時30分の間事務所前で提供していた病棟売店の弁当、及びベーカリーサンテのパンの販売については、管理棟からくすのきテラスへ通じる旧セブン・イレブン前の通路が、旧セブン・イレブン跡の改修工事のため、R7.5.30(金)まで通行止めとされたことから、管理棟と外来診療棟の連絡部分に移転して販売を継続し、外来患者及び教職員に好評を得ている。

なお、ベーカリーサンテのくすのきテラス移転に伴い、火曜・金曜に実施していた本荘中地区の移動販売は、令和6年11月をもって終了した。

③ 保険薬局の更なるサービス向上等

くすのきテラス移転に合わせ、最新の調剤機器等を導入し、待ち時間の短縮等、サービス向上に努めた。

2. 熊本大学病院等との懇談会

標記の懇談会で頂いた意見を踏まえ令和6年10月から実施した「入院セット」貸出し事業については順調に推移している。

また、「セブン・イレブン」及び「病棟売店」については、様々なコストが値上りする一方、夜間の利用客数は少ないため、平日の営業時間の短縮を諮った。

これにより、くすのきテラスの開業に合わせ、令和6年12月2日(月)より、平日の閉店時間を22時から20時に短縮した。

3. 広報

恵和会が熊本大学に行っている助成金や患者の慰安活動等については、病院長始め関係の皆様から各種会議での説明、熊大病院ニュース、熊本大学病院ホームページでの紹介などを通じて広く教職員の皆さんに周知をいただいた。

また、速報性や動画による訴求効果を期待して始めたインスタグラムによる広報について、引き続き注力していく。(一般財団法人 恵和会 (@keiwakai_official)・Instagrem)

※ 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

4. くすのきテラスについて(令和6年12月2日(月)開業)

1) 施設・設備費等

(単位：千円)

| 薬局 | セブンイレブン | サ ン テ | 洋 品 店 | 計 |
|---------|---------|--------|-------|---------|
| 100,576 | 19,427 | 41,356 | 1,013 | 162,372 |

現状復旧費 6,281千円、 事務室改修費 11,143千円、 計 179,796千円

※ 事務室改修費(11,143千円)を含め、当初計画していた1.8億円内で実施。

2) 財政状況

上記「施設・設備費等」については、「不測の事態等に対する資金需要」や、当面必要な「運転資金」及び「固定費」を確保した上で、『現金預金』(資産)から捻出し、借入を行うことなく実施でき、来年度へも2億円余の繰越が可能となった。

(単位：千円)

| 区 分 | H29 決算 | H30 決算 | R 元決算 | R2 決算 | R3 決算 | R4 決算 | R5 決算 | R6 決算 |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------------|
| 現金預金 | 374,097 | 471,618 | 518,600 | 521,095 | 567,070 | 549,099 | 581,440 | 338,636 |
| 次期繰越 収支差額 | 294,244 | 343,038 | 388,141 | 384,152 | 308,518 | 421,136 | 397,749 | 227,589 |

貸借対照表（令和7年3月31日現在の資産と負債）

（単位：千円）

| 科 目 | 令和6年度 | 令和5年度 | 増 減 |
|----------------|---------|---------|----------|
| 流 動 資 産 | | | |
| 現 金 預 金 | 338,636 | 581,440 | △242,804 |
| | | | |
| 固 定 資 産 | | | |
| 建 物 | 67,389 | 44,766 | 22,623 |
| 建 物 付 属 設 備 | 43,173 | 7,049 | 36,124 |
| 機 械 装 置 | 4,689 | 0 | 4,689 |
| 工 具 器 具 備 品 | 86,198 | 7,423 | 78,775 |
| 計 | 201,449 | 59,238 | 142,211 |
| | | | |



※ 差額の要因は、薬局をはじめとする各店舗の減収減益、及び雑収の減等によるもの。